

活動報告

| | |
|------------|---|
| 団体名 | 公益社団法人日本鍼灸師会 |
| 活動名 | 鍼灸施術・東洋医学的養生術を用いた、被災者及び関係者の為の心身ケア活動 |
| 活動期間 | 2016年6月～2017年9月 |
| 活動の成果 | <p>日本鍼灸師会は、鍼灸学術を振興し、鍼灸業務を通じて国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。国家資格である、はり師・きゅう師による支援活動をコーディネートさせていただきました。平成28年5月8日時点では、のべ225人の施術者により被災した1097人の方にケア活動を実施いたしました。それ以降、避難所から仮設住宅に移行する時期は支援活動の機会が減少しましたが、昨年6月から、本年9月末までに、66回の活動日があり、のべ136名の施術者をコーディネートして、780名の方にケア活動を実施させていただきました。</p> <p>鍼灸・東洋医学は、そもそも予防的な考え方が中心で、施術活動のみならず、セルフケア・自己養生についてのアドバイスを含めるように努めています。また鍼灸施術は、発災時の様にインフラが整っていないくとも、かつ高価な機器や多くの備品を必要とせず、手軽に安価で実施可能です。また、鍼灸師は時間をかけて、丁寧に接する為、ケアを受ける方の情報を多く収集する事が可能です。必要に応じて保健師さんや、ケアマネージャー・行政の職員さん等と情報提供に努めています。</p> |
| 寄付者へのメッセージ | <p>「ボラサポ九州」へのご支援を賜り、誠にありがとうございます。第2次助成に採択されたことに感謝申し上げます。</p> <p>公益社団法人日本鍼灸師会は、鍼灸学術を振興し、鍼灸業務を通じて福祉の増進、公衆衛生の向上に関する事業を行い、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。</p> <p>国家資格である、はり師・きゅう師による支援活動をコーディネートさせていただきました。これらの活動には、多大な経費がかかり、日本鍼灸師会の予算では長期に亘る活動は継続不可能な状況でした。いただきました寄付金を有効に活用させていただきました、継続的な支援活動を実施する事が出来ました。</p> <p>利用者の方だけでなく、現地の行政担当者からも更なる活動の継続を求められており、本会の活動が地域住民の皆様に評価いただいていると存じます。これも寄附金をいただいたお陰と感謝申し上げます。なお、支援はまだまだ必要であり、私たちの支援活動はバージョンアップして継続予定です。</p> <p>今後も、避難者の皆様の健康保持・増進に向けて尽力して参る所存です。変わらぬご厚誼を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。</p> |

(活動のようす)

